



SOS Messenger アプリ

～福祉施設スタッフの安全を見守る～



モニター実証 協力のご案内

※社会的背景

年々深刻化する福祉職場の人手不足や夜勤体制の中、職員の「一人対応」が常態化しています。 加えて――

- ・ 移動中や一時的に別室にいる間のアクシデント
- ・ 外国人スタッフとの言語の壁による緊急対応の難しさ
- ・ 職員の不安や心理的ストレスの増大

こうした課題に対応するため、意図せずとも自動で通報できるシンプルな安全支援アプリを開発しました。



SOS Messenger とは？

- ・ スマートフォンにインストールし、ジャイロセンサーで衝撃・転倒を検知
- ・ 情報はSOS Messengerを利用しているグループのスマホに伝えます。
- ・ 手動での通報(SOSボタン押し)も可能
- ・ 発信者の名前、発信場所（位置情報、日時）を仲間全員で共有できます。
- ・ 管理事務所のパソコンでのモニターも可能で、記録は労災レポートとして利用できます。

🔔 手動SOSの例：ボタン押し



* 強制SOSボタン



SOS



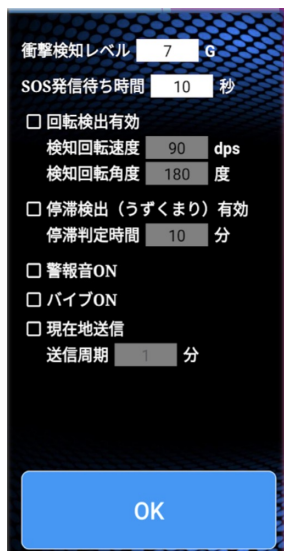
- * 仲間グループのスマホ
- * ブザー鳴動
- * バイブ動作

SOS



🔍 検知できる5つのシーン

- ①自動SOS: 衝撃検知 → 閾値越 → 設定時間 → * GPS → SOS送信
- ②自動SOS: 回転速度・角度検知 → 閾値越 → 設定時間 → * GPS → SOS
- ③手動SOS: ボタンSOS * GPS → 即SOS送信
指が使えるばSOSボタンで即座にSOS
* 指が使えない時は
スマホを叩いて衝撃を加えSOS
- ④うずくまり検知
* 設定時間 → * GPS → SOS送信
倒れて一定時間振動が無い時SOS
- ⑤ウォッチドッグ 設定時間毎に * GPS → 送信
設定時間毎にID、GPS値を送信

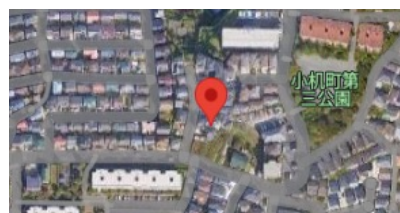


* 設定画面

* 担当名前 * GPS位置情報



* 受信画面



* Googleマップ



実試後は、簡単な評価フォームへのご返信をお願いします

→ 評価して頂きたいポイント

A)アプリの起動のしやすさ

1) 使いやすい 2) 使いにくい 3) わからない

* ご意見：

B)通報操作の分かりやすさ / ボタン押しの簡単さ

1) 使いやすい 2) 使いにくい 3) わからない

* ご意見：

C)スマホ画面の見やすさ

1) 使いやすい 2) 使いにくい 3) わからない

* ご意見：

D)補助的に役立った場面

1) 使いやすい 2) 使いにくい 3) わからない

* ご意見：

E)使用しなかった場面

1) 使いやすい 2) 使いにくい 3) わからない

* ご意見：

F)他、ご意見・ご要望、改善点やアイデアなどなどご自由に！

(手書き/メール/アンケートなど、方法は自由です)

記入例 A)-1). B)-2). C)-2). D)-1). E)-2)

F) 改善希望内容：

「職員を守ることは、利用者を守ることになります。」

その精神の一段階を支えることを目指しています。

ご関心いただけましたら、ぜひお気軽にご連絡ください！

評価モニター
申込用フォーム
(QRコード)



✉ お問い合わせ・お申し込み：

プラムシステム有限会社

責任者：松本敬吾 TEL：090-3594-1336

Email: keigo.matsumoto@plum-syst.com

〒408-0031. 山梨県北杜市長坂町小荒間1091-10

🔗 製品情報：<https://plum-syst.com/2025/06/sos-messenger/>